

クラレ 企業ステートメント

KURARAY CORPORATE STATEMENTS

■ 企業ステートメント

私たちの使命

Our Mission

私たちは、独創性の高い技術で産業の新領域を開拓し、自然環境と生活環境の向上に寄与します。
一世のため人のため、他人のやれないことをやる—

私たちの信条

Our Values

Philosophy

理念：個人の尊重
同心協力
価値の創造

Guiding Principles

行動原則：安全はすべての礎
顧客のニーズが基本
現場での発想が基本

私たちの誓約

Our Commitment

私たちは、

- ・安全に配慮した高品質の商品・サービスを開発、提供します。
- ・社会との対話を図り、健全な関係を保ちます。
- ・地球環境の保全と改善、安全と健康の確保に努めます。
- ・働く仲間を敬い、その権利を尊重します。
- ・自由、公正、透明な取引を実践します。
- ・知的財産を尊重し、情報を適切に管理します。

企業ステートメントにおいて、
「クラレ」はクラレグループ全体＝株式会社クラレおよびクラレが経営権を持つ子会社、
「私たち」はクラレで働く全員＝役員・社員（派遣／契約社員含む）を指します。

クラレは2015年8月、従来の企業ステートメント(企業理念、行動指針、企業ミッション、企業活動規準他)を見直し、左ページのとおり再編しました。

本冊子はこれを期し、各ステートメントが意味するところを解説したものです。

企業活動に際しての各社員の判断、行動の原点として、企業ステートメントをよく理解し、つねに念頭においていただくようお願いします。

この冊子をいつも手元に置いて繰り返し目を通し、皆さんの身近な人や社外関係先の方々、新たにグループの活動に参画する方々に、クラレの理念を伝えるためのテキストにしてください。

私たちの使命

クラレが社会において「何のために存在するのか」「何をもって貢献するのか」を表明したものです。

**私たちは、独創性の高い技術で産業の新領域を開拓し、
自然環境と生活環境の向上に寄与します
一世のため人のため、他人のやれないことをやる**

クラレは化学繊維レーヨン^①を祖業として1926年に発足して以来、たゆまぬ技術開発・市場開発に努め、社会の要請に応えるものづくりに力を注いできました。

国産の技術と資源を活用して1950年に企業化したビニロン繊維をはじめ、これまでに築き上げた数々の事業の多くは、世界の先駆けとしてNo.1の市場シェアを確保し、社会にかけがえのない価値を提供し続けています。

こうした歴史を踏まえ、さらに未来を見通してクラレが「何のために存在するのか」を問い直し、いかにして国際社会の期待に応え、貢献していくのかを表明したものが「私たちの使命」です。

この「使命」には三つの重要なメッセージを込めています。

一つめは「独創性の高い技術」です。

クラレはその歴史の中で数々の先駆的事业を立上げ、その過程で自らの創意と努力により技術的課題を克服してきました。独創的であることはあえて茨の道を歩むことを意味しますが、先例がない中で他に先駆けて社会のニーズを形にするには、それが唯一の道です。「誰にも真似できない」を目指すのがクラレ精神の原点、価値を生み出す力です。ここで言う「技術」は、素材の生産技術・設備技術に限らず、経営資源(人材・物資・資金・情報)を価値ある商品・サービスに転換

するあらゆる手法を意味します。

二つめは「産業の新領域を開拓」することです。

独創的な技術の創造は、かつてない新市場、新事業領域への可能性を拓きます。しかしその可能性を現実のものとし、人々の暮らしに役立てるまでには、強い信念と不屈の開拓者精神で、事業化に向けたさまざまな困難を乗り越えなければなりません。これを成し遂げてこそ、市場において他の追随を許さない確固たる地位を獲得できるのです。

三つめは「自然環境と生活環境の向上」です。

クラレが事業を通じて目指すもの、それが自然と生活への貢献です。企業活動に伴う環境負荷を最小化するとともに、商品・サービスを通じた環境の積極的な改善を図ること、また人々の生活をより健やかに、より安全に、より快適にすること。これらは私たちの社会に対する責務であり、究極の目標です。

私たちの使命を短く言い表したスローガンが「世のため人のため、他人のやれないことをやる」です。社会のため、人々のために努力を惜しまない企業文化こそ、独創性と開拓者精神で「誰にもできないこと」を実現させる私たちの原動力です。

私たちの信条

クラレのメンバーが企業活動にのぞむ際に「何を信じ、何を大切に思うのか」を表明したものです。

理念

個人の尊重

クラレは、企業活動に係わる全ての人を個人として尊重し、その人格と自律を認めあうことを理念の第一に挙げています。この理念の下に、業務の遂行を通じて各人の個性と能力が最大限に発揮され、生活の充実と人間的成長、企業の発展が同時に実現されるという理想を目指します。

同心協力

個人は組織活力の源泉ですが、一人ひとりの能力には必ずと限界があります。各人の方向性がバラバラでは、その力は組織の総合力として生かされません。働く仲間同士が共に考え、意見を戦わせ、そしてひとたび方針が定まればそれに向かって心をひとつにし、お互いに全力を傾けることが大切です。

価値の創造

クラレはものづくりの会社ですが、社会に送り出しているのは単なる「もの」ではなく、お客様がそれを活用することで得られる「価値」そのものです。模倣や追随を厭い、独創的・先駆的であることを身上とするクラレにとって、価値の創造は自らの存在証明です。ものづくりに直接係わらない業務においても、その業務の提供先に「価値」をもたらすことが命題です。

行動原則

安全はすべての礎

化学メーカーであるクラレが価値を生み出す過程において、働く仲間や地域の方々を安全を損なうようなことがあってはなりません。あらゆる事業活動を通じた安全の堅持と、そこから得られる社会からの信頼こそが企業の存続と拡大発展の礎であると私たちは考えます。業績拡大や効率化追求にも増して「安全がすべてに優先する」ことを私たちはつねに心に刻みます。

顧客のニーズが基本

クラレは独創性を尊重する企業ですが、そのために事業の方向性が過度にシーズ志向となり、独りよがりな発想に陥ることは避けねばなりません。激変する社会・市場の中で、お客様がいま求めているものは何なのかを発想の基本に置くことが肝要です。あらゆる業務には顧客があり、それは製品のユーザーとは限りません。私たちは社内外の協業先はすべてお客様と捉え、そのニーズを常に顧慮する姿勢を保ちます。

現場での発想が基本

業務において議論は大に行うべきですが、「机上の空論」、「議論のための議論」に陥ったのでは現実の問題解決に繋がりません。私たちはいかなる業務においても、第一線の現場で何が起きているかをよく見つめ、そこから生まれる発想をもとに、地に足の着いた判断と行動を心がけます。

私たちの誓約

クラレが社会との多様な接点において、その期待に応え、責任を果たすための行動のあり方を表明したものです。

私たちは、安全に配慮した高品質の商品・サービスを開発、提供します。

クラレは独創的で高付加価値の商品・サービスの提供に努めていますが、その前提となるのが「安全」への配慮と「品質」の確保です。私たちは開発・生産・販売の全てにおいて安全を最重視して製品事故の防止に努め、また商品表示等を通じた適正な情報提供を行い、万が一問題が生じた時は速やかに的確な対応を図ります。併せて私たちは、優れた品質を実現する組織的な活動を通じてお客様の満足と信頼の向上に努めます。

私たちは、社会との対話を図り、健全な関係を保ちます。

クラレは社会に開かれた企業として、積極的に情報を発信し、また社会の声を広く聞き入れ、相互信頼にもとづく健全な関係を築くことを存立の必要条件と考えます。さらに、良き企業市民としての役割を認識し、社会への貢献活動に注力します。一方、反社会的な勢力とは一切の関係を断ち、また贈収賄など不正な行為は断固として排除します。

私たちは、地球環境の保全と改善、安全と健康の確保に努めます。

地球環境は企業活動に対してかけがえのない資源を提供し、また私たちに生活の糧をもたらしてくれます。その豊かな恩恵は一度失われると取り返しのつかない貴重なものです。クラレは環境負荷の低減に持続的な努力を重ねる一方、環境の改善に結びつく技術・商品の開発を進めます。同時に、企業活動に起因する事故を防ぎ、近隣地域や働く仲間を不測のダメージから守ること、職場環境および地域の生活環境を保全し、心身の健康に寄与することにも最大限に注力します。

私たちは、働く仲間を敬い、その権利を尊重します。

クラレを職場として働くすべての人々もステークホルダーであり、また社会の一員です。個人としての権利をお互いに尊重し、組織の中でそれが侵されることがないように努めること、あらゆる差別を排除すること、各人の成長と能力発揮の機会を等しく提供することに尽力し、そのための仕組みと環境づくりに努めます。

私たちは、自由、公正、透明な取引を実践します。

クラレはグローバル企業として世界中で調達・販売を行っています。商取引に関する国際ルール、各国の法令を遵守せずして事業の存続はあり得ません。販売シェアの確保、収益の極大化に専心するあまり、ルールの逸脱や取引先への不当な要求、不適切な利益提供等に走ることがないように、フェアな競争原理に則ってビジネスを推進します。

私たちは、知的財産を尊重し、情報を適切に管理します。

知的財産および情報は重要な経営資源であり、競争力の源泉です。クラレは社会が必要とする情報を迅速・的確に開示する一方、会社とその利害関係者の不利益に繋がる情報流出は徹底して防止します。

営業秘密を含む自社の知的財産を厳正に管理し、戦略的に活用すると同時に、他者の知的財産も尊重し、他者から開示された機密情報(個人情報を含む)は自社の情報と同等に適切に管理します。

本冊子に掲載した「私たちの誓約」をさらに具体化し、実際の企業活動において役員・社員全てが遵守すべき基本原則としたものが「行動規範(18項目)」です。
CSR本部では、「行動規範」の内容を詳述した冊子『コンプライアンス・ハンドブック』を別途発行・配布します。

kuraray

クラレタイムス別冊版

2015年9月発行

編集：株式会社クラレ CSR本部
発行：株式会社クラレ IR・広報部

〒100-8115
東京都千代田区大手町 1-1-3
TEL 03-6701-1000

<http://www.kuraray.co.jp>



FTSE4Good